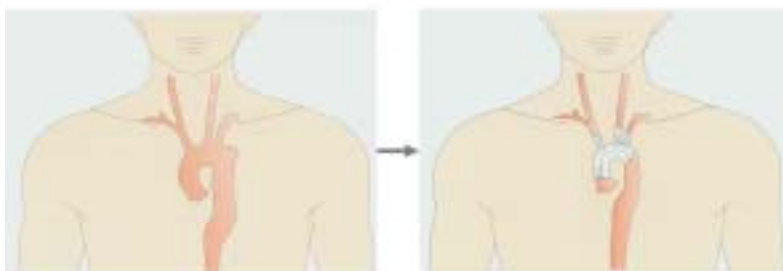


## 『呉心臓センター』 ニュース 2006.01号

### あなたは大動脈瘤を放置していませんか？

大動脈瘤は、動脈硬化などが原因で大動脈（心臓から血液を全身に送る太い血管）が瘤（こぶ）状に膨らむ病気です。心臓の近くにできる胸部大動脈瘤は、通常は無症状ですが、破裂の危険を伴う非常に恐ろしい病気です。**破裂した場合、死亡率は50～80%**と考えられています。そのため破裂する前の待機手術が望ましいです。待機手術の死亡率（7.4%、510施設全国集計、2003年）は、破裂後の**緊急手術の死亡率（31.7%）**に比べて低いですが、危険性の伴う手術です。

胸部大動脈瘤の中でも**弓部大動脈瘤**は、頸部3分枝血管（頭、上肢への血管）の再建を伴う**全弓部大動脈人工血管置換術**（下図）が必要です。出血や脳合併症の頻度が高く難易度の高い手術です。



#### 死亡率（手術＋院内）

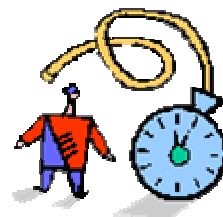
|                 |       |
|-----------------|-------|
| 非破裂動脈瘤          | 8.9%  |
| 破裂動脈瘤           | 37.7% |
| （全国1544例、2003年） |       |

呉医療センターでは、平成16年、17年の弓部大動脈瘤患者16名（61～86歳、平均72.9歳）に上記手術を行いました。**死亡率0%、術後平均在院日数22.6日**。

当院では**手術方法を工夫し安全な手術**を心がけています。

#### 胸部大動脈瘤は体に埋め込まれた時限爆弾！！

- ・突然の破裂で命を落とす危険があります。破裂前の手術が必要です。
- ・胸部大動脈瘤は胸部レントゲンやCT、MRI検査で見つかります。
- ・大動脈瘤については、かかりつけ医院、循環器科、心臓血管外科でご相談ください。



『呉心臓センター』は、循環器科、心臓血管外科、救命救急部、手術部、地域医療連携室などの協力で、**地域で唯一、心臓当直医師による24時間診療体制**を行っています。

『呉心臓センター』は休日、夜間の診療体制に特に力をいれていますが、日常診療でも循環器科、心臓血管外科は、**芸南地域で最大数の心臓カテーテル治療、心臓大血管手術**を提供しています。

#### 心臓疾患の緊急時はこちらの連絡先へ

時間内（平日8時30分～17時15分）

・救急外来受付（0823）22-3111 内線3000番

時間外、夜間休日（上記以外の時間帯）

・救急外来受付（0823）23-1020

#### 問い合わせ先

〒737-0023 広島県呉市青山町3番1号

独立行政法人国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター 地域医療連携室

TEL (0823) 22-3111

ホームページ <http://www.kure-nh.go.jp/>



当院のロゴマークは『なだらかな海』と『爽やかな風』の自然な調和を表現しております。

